

(7) 大学等

① 鹿児島大学

1	事業名 (事業主体)	外国人受託研修員の受入 (独立行政法人国際協力機構)																																																							
	開始年度	昭和 49 年度																																																							
	事業概要	国際協力機構が開発途上国から招致する研修員に対し、国立大学において研修の機会を与え、その資質の一層の向上を図る。																																																							
	令和 2 年度実績	<p>○「JICA エジプト第三国研修 (稲作)」(オンライン)</p> <p>令和 2 年 11 月 21 日</p> <table> <tr><td>カメルーン</td><td>3 名</td></tr> <tr><td>ブルキナファソ</td><td>6 名</td></tr> <tr><td>ブルンジ</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>ガンビア</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>セネガル</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>ニジェール</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>ベナン</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>リベリア</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>エジプト</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>バングラデシュ</td><td>4 名</td></tr> <tr><td>ソマリア</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>チャド</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>ギニア</td><td>3 名</td></tr> <tr><td>スーダン</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>アルバニア</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>ボリビア</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>ルワンダ</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>パラグアイ</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>ザンビア</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>ケニア</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>オマーン</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>シエラレオネ</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>パキスタン</td><td>3 名</td></tr> <tr><td>ベトナム</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>エルサルバドル</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>コンゴ民主共和国</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>スリランカ</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>マダガスカル</td><td>1 名</td></tr> </table> <p style="text-align: right;">計 50 名</p> <p>○アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ「ABE イニシアティブ」</p>	カメルーン	3 名	ブルキナファソ	6 名	ブルンジ	2 名	ガンビア	2 名	セネガル	2 名	ニジェール	1 名	ベナン	1 名	リベリア	2 名	エジプト	2 名	バングラデシュ	4 名	ソマリア	1 名	チャド	1 名	ギニア	3 名	スーダン	2 名	アルバニア	1 名	ボリビア	1 名	ルワンダ	1 名	パラグアイ	1 名	ザンビア	2 名	ケニア	1 名	オマーン	1 名	シエラレオネ	1 名	パキスタン	3 名	ベトナム	1 名	エルサルバドル	2 名	コンゴ民主共和国	1 名	スリランカ	1 名	マダガスカル
カメルーン	3 名																																																								
ブルキナファソ	6 名																																																								
ブルンジ	2 名																																																								
ガンビア	2 名																																																								
セネガル	2 名																																																								
ニジェール	1 名																																																								
ベナン	1 名																																																								
リベリア	2 名																																																								
エジプト	2 名																																																								
バングラデシュ	4 名																																																								
ソマリア	1 名																																																								
チャド	1 名																																																								
ギニア	3 名																																																								
スーダン	2 名																																																								
アルバニア	1 名																																																								
ボリビア	1 名																																																								
ルワンダ	1 名																																																								
パラグアイ	1 名																																																								
ザンビア	2 名																																																								
ケニア	1 名																																																								
オマーン	1 名																																																								
シエラレオネ	1 名																																																								
パキスタン	3 名																																																								
ベトナム	1 名																																																								
エルサルバドル	2 名																																																								
コンゴ民主共和国	1 名																																																								
スリランカ	1 名																																																								
マダガスカル	1 名																																																								

		<p>令和2年12月1日～令和3年3月31日</p> <p>ケニア 2名</p> <p>○集団研修「資源管理型漁業の推進」</p> <p>令和3年1月12日～令和3年2月12日</p> <p>エリトリア 1名</p> <p>フィジー 2名</p> <p>マダガスカル 1名</p> <p>マーシャル 1名</p> <p>モーリタニア 1名</p> <p>スリランカ 1名 計7名</p> <p>○「アフリカ稲作研修プログラム」</p> <p>令和3年2月20日～令和3年2月28日</p> <p>(新型コロナウイルスの影響により、中止)</p>
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により未定
2	事業名 (事業主体)	論文博士号取得希望者に対する支援事業 (独立行政法人日本学術振興会)
	開始年度	-
	事業概要	アジア諸国の学術振興機関との覚書に基づき、それらの国の大学研究所等に所属している研究者に対し、日本の大学において大学院の課程によらず、学位規則の規定に基づく論文提出によって、博士の学位を取得することを支援する。
	令和2年度実績	令和2年度計画/実績なし
	令和3年度計画 (実績を含む)	令和3年度計画/実績なし
	令和3年度計画 (実績を含む)	令和3年度計画/実績なし
3	事業名 (事業主体)	外国人特別研究員制度 (独立行政法人日本学術振興会)
	開始年度	-
	事業概要	博士号取得直後の若手外国人研究者を我が国の大学等に受入れ、適切な研究指導のもとで研究させる。
	令和2年度実績	令和2年度計画/実績なし
	令和3年度計画 (実績を含む)	令和3年度計画/実績なし
	令和3年度計画 (実績を含む)	令和3年度計画/実績なし
4	事業名 (事業主体)	国際協力機構による専門家の派遣 (独立行政法人国際協力機構)
	開始年度	-
	事業概要	我が国の専門家・技術者を発展途上国に派遣し、各国の政府機関・学校等で開発計画の立案、調査研究、指導などの業務を行う。
	令和2年度実績	○調査団派遣「カントー大学附帯強化プロジェクト」 ・派遣期間：11月～

		<ul style="list-style-type: none"> 派遣国（人数）：ベトナム（1人） （新型コロナウイルスの影響により，中止）
	令和3年度計画 （実績を含む）	新型コロナウイルスの影響により未定
5	事業名 （事業主体）	海外特別研究員 （独立行政法人日本学術振興会）
	開始年度	-
	事業概要	我が国の学術の将来を担う国際的視野に富む有能な研究者を養成・確保するため，優れた若手研究者を海外に派遣し，特定の大学等研究機関において長期間研究に専念できるよう支援する事を目的とする。
	令和2年度実績	令和2年度計画/実績なし
	令和3年度計画 （実績を含む）	令和3年度計画/実績なし
	6	事業名 （事業主体）
開始年度		-
事業概要		<p>〔短期〕 日本の研究者との討議・意見交換・講演等を通して関係分野の研究の発展に寄与することを目的とする。</p> <p>〔長期〕 学術の国際協力を推進するため外国人研究者を長期間招聘し，日本の研究者と協力して研究を行うことを目的とする。</p>
令和2年度実績		（短期） <ul style="list-style-type: none"> 米国1名 令和2年10月15日～令和2年12月13日 （新型コロナウイルスの影響により令和3年に延期）
令和3年度計画 （実績を含む）	（短期） <ul style="list-style-type: none"> 米国1名 令和4年3月1日～令和4年4月29日 （新型コロナウイルスの影響により期間変更予定） （長期） <ul style="list-style-type: none"> バングラデシュ1名 令和4年1月1日～令和4年3月31日 （新型コロナウイルスの影響により期間変更予定） <ul style="list-style-type: none"> パキスタン1名 令和3年7月1日～令和4年4月30日 （新型コロナウイルスの影響により期間変更予定）	
7	事業名 （事業主体）	二国間交流事業 （独立行政法人日本学術振興会）
	開始年度	-

	事業概要	個々の研究者交流を発展させた二国間の研究チームの持続的ネットワーク形成を目指し、我が国の大学等の優れた研究者（若手研究者を含む）が相手国の研究者と協力して行う共同研究・セミナーの実施に要する経費を支援する。
	令和2年度実績	（新型コロナウイルスの影響により実施期間の延長） 共同研究：3件 相手国：イタリア、スペイン、エジプト
	令和3年度計画 （実績を含む）	（新型コロナウイルスの影響により計画未定） 共同研究：4件 相手国：イタリア（令和2年度事業延期分）、 スペイン、エジプト、フィリピン
8	事業名 （事業主体）	若手研究者海外挑戦プログラム （独立行政法人日本学術振興会）
	開始年度	-
	事業概要	博士後期課程の学生等が海外という新たな環境へ挑戦し、3か月～1年程度海外の研究者と共同して研究に従事できるよう滞在費等を支給し、将来国際的な活躍が期待できる豊かな経験を持ち合わせた優秀な博士後期課程学生等の育成に寄与するプログラム。
	令和2年度実績	令和2年度計画/実績なし
	令和3年度計画 （実績を含む）	・米国1名 令和3年10月25日～令和4年10月24日
	9	事業名 （事業主体）
	開始年度	平成7年度
	事業概要	かつて、アジア、中南米、中近東、アフリカ等の地域の開発途上国から我が国に留学し、現在自国において教育、学術研究又は行政の分野で活躍している者に対し、我が国の大学において、当該大学の研究者と共に短期研究を行う機会を与え、学術研究及び国際交流の推進に寄与することを目的とする。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 （実績を含む）	予定なし
10	事業名 （事業主体）	帰国外国人留学生研究指導事業に基づく日本人研究者の派遣 （独立行政法人日本学生支援機構）
	開始年度	平成7年度
	事業概要	我が国における留学を終了し、帰国後、自国の大学等高等教育機関及び学術研究機関で教育、研究活動に従事している者に対し、我が国における留学時の指導教員等を現地に派遣して行わせる研究指導等の実施を支援することにより、帰国留学生の教育、研

		究能力を高めるとともに、その他研究者等に対する有益な情報の提供を通じて、現地の研究者との学術交流の推進及び我が国への留学促進に寄与することを目的とする。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	フィリピン 1名(令和2年11月21日~12月1日)
11	事業名 (事業主体)	マレーシア政府派遣学部留学生 (文部科学省)
	開始年度	昭和59年度
	事業概要	マレーシア政府が同国の将来を担う人材の育成のため、大きな期待をかけて我が国に留学生を派遣しようとするもので、文部科学省としても同国の教育交流、教育協力を促進することを目的とする。
	令和2年度実績	入学者数：0名 編入学者数：1名 在籍学部生：5名
	令和3年度計画 (実績を含む)	入学者数：2名 編入学者数：3名 在籍学部生：2名
12	事業名 (事業主体)	国費外国人留学生制度 (文部科学省)
	開始年度	昭和29年度
	事業概要	外国人を日本の国費により受入れ、日本の大学または大学附属研究所等において学習・研究を行う。大学の学部在学する者を学部留学生、大学院等において専門の分野について研究を行う者を研究留学生という。その他に教員研修留学生、日本語・日本文化研修留学生等も受け入れている。 〔奨学金支給額〕 ・学部留学生、日本語日本文化研修留学生 月額117,000円 ・研究留学生、教員研修留学生 月額143,000円 〔入学時期〕4月、10月
	令和2年度実績	在籍者数：前期54名(20カ国)、後期60名(21カ国)
	令和3年度計画 (実績を含む)	在籍者数：前期60名(19カ国)
13	事業名 (事業主体)	国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム 「東南アジア沿岸地域における持続的食料生産の安定化のための技術者養成」 (文部科学省)

	開始年度	平成 28 年度（以後、後継プログラムを実施）
	事業概要	農学部と水産学部が連携して食料問題解決の教育を行う国際食料資源学特別コースに、今後食料問題が顕著化する可能性の高い東南アジアの沿岸地域諸国からの留学生を配置する。本プログラムは、対象地域の食料生産の脆弱性を解消するに必要な技術を習得し、地域の食料生産と食料資源供給の安定化に貢献すると共に、特別コースの日本人学生の国際感覚と英語能力向上に資する。 〔実施期間〕 H28～R3 年度 〔優先配置人数〕 4 名/年
	令和 2 年度実績	入学者数：4 名（1 ヶ国） 在籍学部生：15 名
	令和 3 年度計画 （実績を含む）	入学者数：8 名（3 カ国） 在籍学部生：16 名、在籍大学院生：4 名
14	事業名 （事業主体）	私費外国人留学生受入 （鹿児島大学）
	開始年度	昭和 30 年度
	事業概要	学部学生、大学院生、研究生、科目等履修生として、国費留学生制度や自国政府派遣留学生制度によらないで、私費で留学する学生を受け入れている。 修学期間 ・学部学生 4 年（医学部、歯学部、農学部獣医学科は 6 年） ・大学院 2 年（医学研究科、歯学研究科、医歯学総合研究科は 4 年、人文社会科学研究科（後期）、理工学研究科（後期）、連合農学研究科は 3 年）
	令和 2 年度実績	148 名
	令和 3 年度計画 （実績を含む）	4 月入学 75 名
15	事業名 （事業主体）	鹿児島大学学生海外研修支援事業 （鹿児島大学）
	開始年度	平成 22 年度
	事業概要	大学憲章に基づき、自主自律と進取の精神を併せ持ち、かつ社会の発展に貢献し、国際社会で活躍できる人材育成を図るため、学生の海外研修を支援する。
	令和 2 年度実績	対象国：18 ヶ国（当初予定） 支援人数：334 名（当初予定） ※新型コロナウイルスの影響により、実渡航を伴う研修は全て中止。ただしそのうち、12 名（1 ヶ国）についてオンライン型研修での支援を行った。また、鹿児島大学オンライン型学生海外研修支援事業の募集を新たに行い、申請のあった 27 名（2 ヶ国）への支援を行った。

	令和3年度計画 (実績を含む)	対象国：15ヶ国（予定） 支援人数：322名（予定） （新型コロナウイルスの影響により、オンライン型研修での実施、延期及び中止について検討中。上記のうち、14名（1ヶ国）が既にオンライン型研修での実施を決定。88名（7ヶ国）については既に中止を決定。）また、鹿児島大学オンライン型学生海外研修支援事業の募集を新たに行った。
16	事業名 (事業主体)	大学地域コンソーシアム鹿児島（地域留学生交流推進部会） (鹿児島大学)
	開始年度	令和2年度
	事業概要	鹿児島県内における外国人留学生の受入れ体制の充実と交流活動の推進を図り、地域住民の国際理解に寄与するとともに、日本人学生の海外留学の支援体制を推進する。 〔協議事項〕 ・留学生受入れに関する協力体制の推進 ・留学生の勉学条件及び生活環境等の整備 ・留学生と地域との交流の促進及び情報交換 ・日本人学生の海外留学の支援体制の整備
	令和2年度実績	開催なし
	令和3年度計画 (実績を含む)	開催予定
17	事業名 (事業主体)	海外留学支援制度（協定派遣・受入） (独立行政法人日本学生支援機構)
	開始年度	(派遣)平成8年度(受入)平成7年度
	事業概要	〔海外留学支援制度（協定派遣）〕 日本の大学等と諸外国の高等教育機関との学生交流に関する協定等に基づいて、在籍大学等に在籍したまま8日以上1年以内の期間、在籍大学等が実施する派遣プログラムに参加する学生に対し、独立行政法人日本学生支援機構が奨学金を支給するもの。 〔海外留学支援制度（協定受入）〕 日本の大学等と諸外国の高等教育機関との学生交流に関する協定等に基づいて、諸外国の大学等に在籍したまま8日以上1年以内の期間、受入れ大学等が実施する受入れプログラムに参加する学生に対し、独立行政法人日本学生支援機構が奨学金を支給するもの。
	令和2年度実績	〔海外留学支援制度（協定派遣）〕223名(当初予定) ※新型コロナウイルスの影響により渡航が認められず全て中止。 〔海外留学支援制度（協定受入）〕70名(当初予定)

		※新型コロナウイルスの影響により入国が制限され全て中止。
	令和3年度計画 (実績を含む)	〔海外留学支援制度(協定派遣)〕 合計232名(派遣国数未定) 予定 〔海外留学支援制度(協定受入)〕 合計83名(受入国数未定) 予定
18	事業名 (事業主体)	官民協働海外留学支援制度～トビタテ!留学 JAPAN 日本代表プログラム～ (文部科学省)
	開始年度	平成26年度
	事業概要	海外での「異文化体験」や「実践活動」を焦点にした留学を推奨することにより、学生時代により多様な経験と、自ら考え行動できるような体験の機会を提供するため、諸外国の大学等といった教育機関での留学だけでなく、企業でのインターンシップや学生が立案した多様なプロジェクト等の留学を支援する。
	令和2年度実績	合計0名(令和2年度出発者) ※新型コロナウイルスの影響により渡航が認められず延期
	令和3年度計画 (実績を含む)	合計15名(令和3年度以降出発予定者) (内訳:ベトナム1名, トルコ1名, アメリカ1名, インドネシア1名, ウガンダ2名, オーストラリア1名, カナダ1名, スイス1名, タイ1名, デンマーク2名, アメリカ・ドイツ1名, オランダ1名, カナダ・英国1名)
19	事業名 (事業主体)	鹿児島大学若手教員海外研修支援事業(若手枠) (鹿児島大学)
	開始年度	平成21年度
	事業概要	次世代を担う若手教員の海外の教育研究機関における研修を支援することにより教育研究能力等の向上を図り、本学の教育研究の国際的通用性・共通性の向上に資することを目的としている。
	令和2年度実績	支援人数:3名 内訳:ベルギー・イタリア1名(令和3年度へ延期) ベトナム1名(令和3年度へ延期) 英国1名(中止) (新型コロナウイルスの影響により、令和3年度への延期又は中止)
	令和3年度計画 (実績を含む)	支援人数:5名程度 内訳:ベルギー・イタリア1名 予定 ベトナム1名 予定 その他3名 予定
20	事業名 (事業主体)	鹿児島大学若手教員海外研修支援事業(女性枠) (鹿児島大学)

	開始年度	令和3年度
	事業概要	次世代を担う女性・若手教員の海外の教育研究機関における研修を支援することにより教育研究能力等の向上を図り、本学の教育研究の国際的通用性・共通性の向上、女性上位職となる候補者層の充実を目的としている。
	令和2年度実績	-
	令和3年度計画 (実績を含む)	支援人数：2名程度 予定
21	事業名 (事業主体)	鹿児島大学国際交流助成事業 (鹿児島大学)
	開始年度	令和3年度
	事業概要	本学と海外の女性研究者同士の国際共同研究を促進するため、本学の女性研究者(大学院生や外国人留学生等含む)自らが企画し遂行する双方向交流型情報交換・情報収集など国際共同研究スタートアップに係る費用を助成する。
	令和2年度実績	-
	令和3年度計画 (実績を含む)	支援件数：5件程度 予定
22	事業名 (事業主体)	鹿児島大学国際共同研究促進事業 (鹿児島大学)
	開始年度	令和3年度
	事業概要	上位職登用が期待される女性研究者や女性研究者が中心となって行っている国際共同研究に対して研究助成を行い、国際的リーダーシップを発揮できる女性研究者を育成する。
	令和2年度実績	-
	令和3年度計画 (実績を含む)	支援件数：1件
23	事業名 (事業主体)	鹿児島大学学生海外留学支援事業 (鹿児島大学)
	開始年度	平成23年度
	事業概要	大学憲章及び学生憲章に謳われている「進取の気風にあふれ、困難な課題に果敢に挑戦し、国際的に通用する人材」を育成するため、海外の学術交流協定校へ6月以上1年未満の期間に留学する日本人学生を経済的に支援することを目的とする。
	令和2年度実績	合計0名 新型コロナウイルスの影響により渡航が認められず実績なし
	令和3年度計画 (実績を含む)	〔協定校派遣留学〕 合計8名(予定) (内訳：韓国2名、タイ1名、スウェーデン1名、アメリカ1

		名, 中国 1 名, 台湾 2 名)
24	事業名 (事業主体)	鹿児島大学における鹿大「進取の精神」支援基金支援事業(学生海外派遣事業, 留学生受入推進事業, 若手研究者支援事業) (鹿児島大学)
	開始年度	平成 28 年度
	事業概要	地域活性化の中核的拠点の構築を目指し, また世界に開かれた教育・研究拠点の形成を図るため, 質の高い教育研究の推進及び地域貢献活動の一層の活性化に必要な支援を行い, 「自主自律と進取の精神を尊重し, 地域とともに社会の発展に貢献する」ことを目的とする。
	令和 2 年度実績	○学生海外派遣事業 【長期派遣留学】合計 3 名 (5 ヶ国) 当初予定 ※新型コロナウイルスの影響により渡航が認められず, 2 名 (4 ヶ国) が延期, 1 名 (1 ヶ国) が辞退。 【中期派遣留学】合計 53 名 (11 ヶ国) 当初予定 ※新型コロナウイルスの影響により渡航が認められず全て中止。ただし, そのうち 12 名 (1 ヶ国) についてオンライン型研修での支援を行った。 【地域貢献型海外研修】合計 197 名 (14 ヶ国) 当初予定 ※新型コロナウイルスの影響により渡航が認められず全て中止。 ○留学生受入推進事業 【研究留学生】合計 4 名 (2 ヶ国) 当初予定 ※新型コロナウイルスの影響により, 1 名 (1 ヶ国) のみ受入。残り 3 名 (1 ヶ国) は受入中止。 【鹿児島日本語研修生】合計 2 名 (1 ヶ国) 当初予定 ※新型コロナウイルスの影響により, 2 名とも令和 3 年度へ延期。 ○若手研究者支援事業 【地域貢献型若手教員海外研修】合計 2 名 (4 ヶ国) 当初予定 ※新型コロナウイルスの影響により, 2 名とも令和 3 年度へ延期。
	令和 3 年度計画 (実績を含む)	○学生海外派遣事業 【長期派遣留学】合計 5 名 (6 ヶ国) 予定 (令和 2 年度からの延期者含む) (新型コロナウイルスの影響により実施の可否を検討中。) 【中期派遣留学】合計 75 名 (6 ヶ国) 予定 (新型コロナウイルスの影響により, オンライン型研修での実施, 延期及び中止について検討中。) 【地域貢献型海外研修】合計 116 名 (11 ヶ国) 予定

		<p>(新型コロナウイルスの影響により、オンライン型研修での実施、延期及び中止について検討中。)</p> <p>○留学生受入推進事業</p> <p>【研究留学生】 6名(3ヶ国) 予定</p> <p>【鹿児島日本語研修生】 2名(1ヶ国) 予定(令和2年度からの延期分)</p> <p>○若手研究者支援事業</p> <p>【地域貢献型海外研修】 5名予定(派遣国数未定)</p> <p>(令和2年度からの延期分含む)</p>
25	事業名 (事業主体)	鹿児島県清華大学留学支援奨学金交付事業 (鹿児島県)
	開始年度	平成26年度
	事業概要	県内大学生等の清華大学留学を支援することにより、国際競争力を備え、学術研究や文化・産業振興、国際貢献等の様々な分野で活躍できるグローバル人材を育成するとともに、次代の日中関係を担う若者世代の相互理解の増進を図る。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止
26	事業名 (事業主体)	国際学術交流協定 (鹿児島大学)
	開始年度	平成2年度
	事業概要	教育・研究の両面における学術の国際交流を推進させるため、海外の諸大学及び研究機関と学術交流協定を締結し、本学の国際交流のより一層の充実・発展を図る。
	令和2年度実績	(1) 大学間国際学術交流協定校 27カ国・地域 94機関 (2) 部局間国際学術交流協定校 28カ国・地域 72機関
	令和3年度計画 (実績を含む)	(1) 大学間国際学術交流協定校 26カ国・地域 94機関 (2) 部局間学術交流協定校 29カ国・地域 79機関
27	事業名 (事業主体)	協定校留学(派遣・受入) (鹿児島大学)
	開始年度	-
	事業概要	[協定校派遣留学] 本学と国際学術交流協定(学生交流覚書)を締結している協定大学等へ、相互の教育・研究水準の向上、各国間の相互理解と友好親善の増進を目的とし、本学に在籍する学生を派遣するもの。

		〔協定校受入留学〕 本学と国際学術交流協定（学生交流覚書）を締結している協定大学等から、相互の教育・研究水準の向上、各国間の相互理解と友好親善の増進を目的とし、各協定大学等に在籍する学生を受入れるもの。
	令和2年度実績	〔協定校派遣留学〕 新型コロナウイルスの影響により中止 〔協定校受入留学〕 新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 （実績を含む）	〔協定校派遣留学〕 合計15名（予定） （内訳：アメリカ1名、韓国7名、スウェーデン1名、トルコ2名、タイ1名、中国1名、台湾2名） 〔協定校受入留学〕 新型コロナウイルスの影響により中止
28	事業名 （事業主体）	大学の世界展開力強化事業－2018年度 COIL 型教育を活用した米国等との大学間交流形成支援－ （文部科学省）
	開始年度	平成30年度
	事業概要	国際的に活躍できるグローバル人材の育成と大学教育のグローバルな展開力の強化を目的に、高等教育の質の保証を図りながら、米国の大学との間で、COIL 型教育を活用しつつ、日本人学生の海外留学や外国人学生の積極的受入を伴う教育連携プログラムを実施する。 *COIL(Collaborative Online International Learning):オンラインを活用した国際的な双方向の教育手法
	令和2年度実績	・COIL 型教育の受講者数（日本人学生） 245名 ・COIL 型教育の受講者数（外国人学生） 298名 ・学生の派遣 0名 ・学生の受入 0名
	令和3年度計画 （実績を含む）	・COIL 型教育の受講者数（日本人学生） 138名 ・COIL 型教育の受講者数（外国人学生） 189名 ・学生の派遣 122名

		<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入 84名 (受入・派遣の実渡航が実施できないプログラムを含む。実渡航を中止する場合、オンライン授業に切り替えて実施する可能性がある。)
29	事業名 (事業主体)	鹿兒島大学 21 世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」 (鹿兒島大学)
	開始年度	令和元年度
	事業概要	鹿兒島大学憲章に基づき、1865 年の幕末時代の薩摩藩の精神を継承し、「進取の気風」を備えた人材を輩出するため、英国の名門校 University College London で学ぶ学生を経済的に支援する。
	令和 2 年度実績	実績なし
	令和 3 年度計画 (実績を含む)	募集を行う
30	事業名 (事業主体)	パース市イマージョン英語プログラム (PUPILS) (パース市, 鹿兒島大学)
	開始年度	令和元年度
	事業概要	PUPILS は、鹿兒島市の姉妹都市である豪州パース市の経済的支援により、本学学部生を 5 週間パース市に派遣して、西オーストラリア大学 Centre for English Language Teaching の英語コースでコミュニケーション能力を高めつつ、ホームステイを始めとする市民との様々な交流やボランティア活動への参加等によってパース市への理解を深め、人的ネットワークを構築し、将来にわたって両市の友好関係を強めるとともに、将来国際社会に貢献できる人材の育成に寄与することを目的とする。
	令和 2 年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和 3 年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止

② 鹿屋体育大学

1	事業名 (事業主体)	国費外国人留学生制度
	開始年度	-
	事業概要	在外日本国大使館を通じて外国人を日本の国費により受け入れ、日本の大学等において学習・研究を行う。
	令和 2 年度実績	受入人数：1 名 (インド)
	令和 3 年度計画	受入人数：0 名

	(実績を含む)	
2	事業名 (事業主体)	官民協同海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～
	開始年度	-
	事業概要	海外での「異文化体験」や「実践活動」を焦点にした留学を推奨し、学生時代に多様な経験と、自ら考え行動できるような体験の機会を提供するため、諸外国の大学等といった教育機関での留学だけでなく、企業でのインターンシップや学生が立案した多様なプロジェクト等での留学を支援する。
	令和2年度実績	派遣人数：0名
	令和3年度計画 (実績を含む)	派遣人数：0名
	3	事業名 (事業主体)
開始年度		-
事業概要		学部・大学院において、国費留学生制度や自国政府派遣留学生制度によらない私費で留学する学生を受け入れる。
令和2年度実績		受入人数：7名（内訳：アルゼンチン1名、中国5名、バングラデシュ1名）
令和3年度計画 (実績を含む)		受入人数：10名（内訳：アルゼンチン1名、中国7名、台湾1名、バングラデシュ1名）
4	事業名 (事業主体)	国際交流協定校との交換留学
	開始年度	平成9年度
	事業概要	本学と国際交流協定（学生交流に関する覚書）を締結している大学との間で交換留学を実施する。
	令和2年度実績	受入人数：0名 派遣人数：0名 （新型コロナウイルスの影響により派遣・受入れは中止）
	令和3年度計画 (実績を含む)	受入人数：0名 派遣人数：0名 （1名の受入れを予定していたが、新型コロナウイルスの影響により延期）
5	事業名 (事業主体)	外国人留学生支援交流会
	開始年度	平成20年度
	事業概要	外国人留学生と教職員及び学外支援者等との交流・情報交換を行う。また、留学生の修学・研究活動及び日常生活を支援するための意見交換を行う。

	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により未実施
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により実施の可否検討中
6	事業名 (事業主体)	国際学会発表等旅費支援
	開始年度	平成22年度
	事業概要	大学院生を対象に、海外で開催される国際学会等における研究発表にかかる旅費を支援する。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	支援人数：若干名（予定）
7	事業名 (事業主体)	海外調査研究等旅費支援
	開始年度	平成30年度
	事業概要	学部生・大学院生を対象に海外の研究機関等における調査研究の実施にかかる経費を支援する。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	支援人数：若干名（予定）
8	事業名 (事業主体)	スポーツ交流支援
	開始年度	令和元年度
	事業概要	課外活動団体の海外でのスポーツ交流活動にかかる旅費を支援する。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により実施の可否検討中
9	事業名 (事業主体)	国際交流協定校との短期研修
	開始年度	平成29年度
	事業概要	大学間交流協定締結大学との間で、相互の学生受け入れの活性化を目的として、1週間程度の日程で学生の受入れ及び派遣を行い、研修を実施する。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により実施の可否検討中
10	事業名 (事業主体)	海外短期研修
	開始年度	平成29年度

	事業概要	海外での短期研修を実施し、学生の英語力向上、異文化及び海外のスポーツ事情に対する理解を高め、グローバルな人材を育成する。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により実施の可否検討中
11	事業名 (事業主体)	外国人研究者招へい事業
	開始年度	-
	事業概要	諸外国の優秀な研究者を招へいし、我が国の研究者との共同研究、討議、意見交換等を行う機会を提供することにより、外国人研究者の研究の進展を支援すると同時に、外国人研究者との研究協力関係を通じて、我が国の学術研究の推進及び国際化の進展を図る。
	令和2年度実績	短期：0名 長期：1名（オーストラリア）
	令和3年度計画 (実績を含む)	短期：0名 長期：0名 (短期2名の受入れを予定していたが、新型コロナウイルスの影響により延期)
	12	事業名 (事業主体)
	開始年度	平成29年度
	事業概要	外国人留学生支援のために受け入れた寄付金により、留学生への奨学金の交付をはじめとした支援を実施する。
	令和2年度実績	奨学金交付人数：2名
	令和3年度計画 (実績を含む)	奨学金交付人数：2名（予定）

③ 鹿児島国際大学

1	事業名 (事業主体)	鹿児島国際大学国外留学
	開始年度	昭和60年度
	事業概要	専任職員の学術研究、調査研修
	令和2年度実績	実施なし
	令和3年度計画 (実績を含む)	実施なし
2	事業名 (事業主体)	海外協定校との交流

	開始年度	平成 8 年度
	事業概要	海外大学との学術交流協定に基づく教職員および学生の交換
	令和 2 年度実績	派遣人数： 令和 2 年度前期 2 名派遣（内訳：カナダ 1 名，韓国 1 名） ※新型コロナウイルスの影響により令和 2 年度後期 2 名の派遣中止。 受入人数：0 名 ※新型コロナウイルスの影響により令和 2 年度 5 名の受入中止。
	令和 3 年度計画 （実績を含む）	派遣人数：新型コロナウイルスの影響により令和 3 年度前期 4 名の派遣中止。 受入人数：0 名 ※新型コロナウイルスの影響により令和 3 年度 6 名の受入中止。
3	事業名 （事業主体）	韓国語海外研修
	開始年度	平成 7 年度
	事業概要	学生のコミュニケーション能力の養成及び異文化理解の促進のため短期滞在研修
	令和 2 年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和 3 年度計画 （実績を含む）	新型コロナウイルスの影響により中止
4	事業名 （事業主体）	国際交流委員会主催講演会
	開始年度	平成 2 年度
	事業概要	国内外の外国人講師を招聘し，本学の教育・研究活動の充実に資する講演会を開催
	令和 2 年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和 3 年度計画 （実績を含む）	講師出身国：ドイツ 実施予定日：令和 3 年 12 月 8 日開催予定
5	事業名 （事業主体）	私費外国人留学生受入
	開始年度	平成 8 年度
	事業概要	鹿児島県と関わりがある地域や東南アジア諸国から私費外国人留学生の受入
	令和 2 年度実績	受入人数：14 名 4 月受入（中国：学部 2 名，博士 1 名，台湾：修士 1 名） 10 月受入（中国：学部 6 名，修士 3 名，博士 1 名）
	令和 3 年度計画 （実績を含む）	受入人数：30 名 4 月入学（中国：学部 10 名，修士 3 名，博士 4 名） 10 月入学予定（中国：学部 7 名，修士 2 名，博士 2 名，台湾：学部

		2名)
6	事業名 (事業主体)	海外インターンシップ (香港, 大連, 台北, 高雄, アメリカコース)
	開始年度	平成 24 年度
	事業概要	学生の就業力育成を目的とし, 海外の現地企業で 2 週間の就業体験を行う。
	令和 2 年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和 3 年度計画 (実績を含む)	・アメリカコース 令和 4 年 2 月アメリカ現地でのインターンシップは新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となったが, 代替措置としてアメリカ企業でのオンラインインターンシップを令和 4 年 2 月実施予定。 ・香港, 大連, 台北, 高雄コース 新型コロナウイルスの影響により中止
7	事業名 (事業主体)	海外調査実習
	開始年度	平成 29 年度
	事業概要	中国の大学や企業, 市場について現地を訪問・調査し, 外国語の学習と海外の大学生や現地企業の方々との交流を行うことにより, 異文化や多様な価値観に触れ, 学生のグローバルな視点を養う。 ※平成 28 年度以前は, ビジネス実習として開講。
	令和 2 年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和 3 年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止
8	事業名 (事業主体)	鹿児島県清華大学留学支援奨学金奨学生 (事業主体: 鹿児島県)
	開始年度	平成 29 年度
	事業概要	県内大学生等の清華大学留学を支援することにより, 国際競争力を備え, 学術研究や文化・産業振興, 国際貢献等の様々な分野で活躍できるグローバル人材を育成するとともに, 次代の日中関係を担う若者世代の相互理解の増進を図る
	令和 2 年度実績	本学からの推薦者なし ※新型コロナウイルスの影響により中止
	令和 3 年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止
9	事業名 (事業主体)	清華大学グローバルサマープログラム (中国・清華大学)
	開始年度	令和 2 年度
	事業概要	未来のグローバルリーダーに学際的なプラットフォームを提供す

	ることを目的として、学術的、文化的、社会的な問題を組み合わせたシラバスを基に、英語でオンライン講義、セミナー、ワークショップなどを実施
令和2年度実績	受講者なし
令和3年度計画 (実績を含む)	実施期間：令和3年6月28日～7月6日 受講者3名

④ 第一工科大学

1	事業名 (事業主体)	海外大学とのMOU（国際協力協定）の締結
	開始年度	令和2年度
	事業概要	両校の交換留学生の受け入れ、教員の相互派遣などの人材交流、インターンシップや共同プログラムの設置を行うための協定を締結する。
	令和2年度実績	・ロシア ノボシビルスク工科大学 ・ウクライナ リヴィウ工科大学
	令和3年度計画 (実績を含む)	・モンゴル国 モンゴル科学技術大学
2	事業名 (事業主体)	私費外国人留学生の受入れ
	開始年度	-
	事業概要	学部学生として、国費留学生制度や自国政府派遣留学生制度によらず私費で留学する学生を受け入れている。 修学期間：4年
	令和2年度実績	受入人数：42名（中国：34名、ネパール：2名、ベトナム：2名、韓国：2名、インドネシア：1名、モンゴル：1名）
	令和3年度計画 (実績を含む)	受入人数：29名（中国：22名、ベトナム：4名、韓国：1名、台湾：1名、モンゴル：1名）

⑤ 志學館大学

1	事業名 (事業主体)	海外語学研修
	開始年度	平成元年度
	事業概要	コミュニティカティブ・イングリッシュ（生きた英語）の習得、英国の歴史、文化的背景の体験・学習並びに国際性の涵養を目的に、イギリスでホームステイをしながらの語学研修（語学学校において）及び視察を行う。
	令和2年度実績	（新型コロナウイルスの影響により中止）
	令和3年度計画	（実施の可否検討中）

	(実績を含む)	
2	事業名 (事業主体)	韓国の言語と文化
	開始年度	平成 16 年度
	事業概要	韓国ソウル市内の視察，韓国の伝統文化体験，公演鑑賞を通じて，韓国の歴史・文化・言語に対する理解を深める。
	令和 2 年度実績	(新型コロナウイルスの影響により中止)
	令和 3 年度計画 (実績を含む)	(新型コロナウイルスの影響により中止)
3	事業名 (事業主体)	新羅大学との交流協定に基づく交換留学
	開始年度	平成 10 年度
	事業概要	両大学の学生を相互に 1 年間留学させることによって，異文化交流を深める。
	令和 2 年度実績	(新型コロナウイルスの影響により留学辞退)
	令和 3 年度計画 (実績を含む)	派遣人数：2 名，期間：令和 3 年 9 月～令和 4 年 8 月 受入 (新型コロナウイルスの影響により中止)
4	事業名 (事業主体)	澳門大学との交流協定に基づく交換留学
	開始年度	平成 8 年度
	事業概要	両大学の学生を相互に 1 年間留学させることによって，異文化交流を深める。
	令和 2 年度実績	(新型コロナウイルスの影響により中止)
	令和 3 年度計画 (実績を含む)	(新型コロナウイルスの影響により中止)
5	事業名 (事業主体)	文藻外語大学との交流協定に基づく交換留学
	開始年度	平成 14 年度
	事業概要	両大学の学生を相互に 1 年間留学させることによって，異文化交流を深める。
	令和 2 年度実績	(新型コロナウイルスの影響により中止)
	令和 3 年度計画 (実績を含む)	(新型コロナウイルスの影響により中止)
6	事業名 (事業主体)	フィリピン大学ピサヤス校との学術交流協定
	開始年度	平成 28 年度
	事業概要	両大学間の学術交流と協力を促進しかつそれぞれの組織における教育・研究を向上する。
	令和 2 年度実績	(新型コロナウイルスの影響により中止)

	令和3年度計画 (実績を含む)	(新型コロナウイルスの影響により中止)
7	事業名 (事業主体)	長春師範大学との交流協定に基づく交換留学
	開始年度	平成29年度
	事業概要	両大学の学生を相互に1年間留学させることによって、異文化交流を深める。
	令和2年度実績	実施なし
	令和3年度計画 (実績を含む)	実施なし
8	事業名 (事業主体)	私費外国人留学生の受入
	開始年度	平成7年度
	事業概要	私費外国人留学生の受入(学部留学生として:四年制)
	令和2年度実績	受入人数:3名(ベトナム2名,中国1名)
	令和3年度計画 (実績を含む)	受入人数:3名(ベトナム2名,中国1名)
9	事業名 (事業主体)	鹿児島県清華大学留学支援奨学生
	開始年度	平成29年
	事業概要	県内大学生等の清華大学留学を支援することにより、国際競争力を備え、学術研究や文化・産業振興、国際貢献等の様々な分野で活躍できるグローバル人材を育成するとともに、次代の日中関係を担う若者世代の相互理解の増進を図る。
	令和2年度実績	派遣なし
	令和3年度計画 (実績を含む)	派遣なし
10	事業名 (事業主体)	海外英語研修
	開始年度	平成29年度
	事業概要	フィリピン大学ピサヤス校(UPV)での英語学習、社会見学を通じて、開発途上国に対する理解を深め、継続的に英語を学ぼうとする態度を身につける。
	令和2年度実績	実施なし
	令和3年度計画 (実績を含む)	実施なし

⑥ 鹿児島純心女子大学

1	事業名	私費外国人留学生の受け入れ
---	-----	---------------

	(事業主体)	
	開始年度	平成6年度
	事業概要	私費外国人留学生の受け入れ, 支援
	令和2年度実績	受入人数: 1名 (ベトナム1名)
	令和3年度計画 (実績を含む)	受入人数: 1名 (ベトナム1名)
2	事業名 (事業主体)	交換留学生の派遣・受け入れ
	開始年度	平成9年度
	事業概要	台湾の交換留学提携校(静宜大学・文藻外語大学)への留学派遣・受け入れ, 留学を希望する学生への支援
	令和2年度実績	派遣人数: 4名 受入人数: 4名
	令和3年度計画 (実績を含む)	派遣人数: 0名 受入人数: 1名
3	事業名 (事業主体)	海外日本語インターンシップ
	開始年度	-
	事業概要	オーストラリアの高校へ日本語教師アシスタントとして派遣
	令和2年度実績	派遣人数: 1名
	令和3年度計画 (実績を含む)	派遣人数: 1名 (令和2年度より継続)
4	事業名 (事業主体)	アデレード大学語学研修
	開始年度	令和元年度
	事業概要	発信型英語の向上, 最新の語学教授法の学習と現地の学校訪問(2月中旬~3月下旬)
	令和2年度実績	(新型コロナウイルスの影響により中止)
	令和3年度計画 (実績を含む)	(新型コロナウイルスの影響により実施の可否検討中)

⑦ 鹿児島県立短期大学

1	事業名 (事業主体)	国際学術交流事業 ①南京農業大学との交流
	開始年度	平成13年度
	事業概要	教育・文化分野の交流を行う (1) 両大学による相手大学の留学生の受け入れ (2) 県短学生の派遣(異文化コミュニケーション研修約2週間)

	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止
2	事業名 (事業主体)	国際学術交流事業 ②ハワイ大学との交流
	開始年度	平成13年度
	事業概要	教育・文化分野の交流を行う (1) 県短学生のハワイ大学への留学 (2) 県短学生の派遣
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止

⑧ 鹿児島純心女子短期大学

1	事業名 (事業主体)	英語科海外研修
	開始年度	昭和54年度
	事業概要	英語力向上を図るとともに異文化を体験し、国際理解を深めることを目的にホームステイをしながらオーストラリア、カナダまたはイギリスの大学附属の語学学校で学ぶ。また、現地大学生との交流なども行う。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの感染状況及びそれに関わる上記3カ国の受け入れ状況を確認しながら、実施の可否を検討しているところである。
2	事業名 (事業主体)	英語科認定留学
	開始年度	平成27年度
	事業概要	語学を学びながら実際に生活の中で使い、実践的な語学力を養うとともにコミュニケーション能力や自主性、グローバルな視野を身につけることを目的に、1年後期、協定校に留学する。留学先の成績が良好である場合は、1年後期の単位を認定し、2年間で卒業することができる。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止
3	事業名 (事業主体)	官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム (文部科学省)

	開始年度	-
	事業概要	当該プログラムを活用し、学生の留学を支援する。
	令和2年度実績	実施なし
	令和3年度計画 (実績を含む)	実施なし
4	事業名 (事業主体)	日本語教官助手プログラム
	開始年度	平成5年度
	事業概要	日本語教育関係科目を履修し単位を取得した学生の中から選抜された学生が、オーストラリアの提携校で日本語教官助手として無償で1年間働く、海外インターンシップ制度である。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止
5	事業名 (事業主体)	海外留学
	開始年度	平成27年度
	事業概要	本学と協定を結んだオーストラリア、カナダ、イギリス等の大学等に、休学して留学する。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止
6	事業名 (事業主体)	英語科外国人学生受け入れ
	開始年度	昭和59年度
	事業概要	海外の学生との交流
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止

⑨ 鹿児島女子短期大学

1	事業名 (事業主体)	樹人医護管理専科学校（台湾）との交流協定に基づく留学生受け入れ
	開始年度	-
	事業概要	両校の建学の精神に基づき、日本国と台湾相互の学術・教育の発展と、文化の交流及び親善を図る。
	令和2年度実績	0名（新型コロナウイルスの影響により中止）
	令和3年度計画 (実績を含む)	受け入れ一時停止中

2	事業名 (事業主体)	海外事情
	開始年度	-
	事業概要	異文化体験を通し、国際理解を深め、国際感覚を養う。協定校である台湾の樹人医護管理専科学校を拠点として実施する。
	令和2年度実績	0名(新型コロナウイルスの影響により中止)
	令和3年度計画 (実績を含む)	派遣見合わせ
3	事業名 (事業主体)	海外語学研修
	開始年度	-
	事業概要	コミュニカティブ・イングリッシュ(生きた英語)の習得、英国の歴史、文化的背景の体験・並びに国際性の滋養を目的に、イギリスでホームステイをしながらの語学研修(語学学校において)及び視察を行う。
	令和2年度実績	0名(新型コロナウイルスの影響により中止)
	令和3年度計画 (実績を含む)	派遣見合わせも検討
4	事業名 (事業主体)	私費外国人留学生受入れ
	開始年度	-
	事業概要	学科学生として私費で留学する学生を受け入れる。
	令和2年度実績	受入人数:3名(ベトナム2名, 中国1名) 令和2年4月~令和4年3月
	令和3年度計画 (実績を含む)	受入人数:1名(ベトナム1名) 令和3年4月~令和5年3月

⑩ 鹿児島工業高等専門学校

1	事業名 (事業主体)	国費外国人留学生制度 (文部科学省)
	開始年度	平成3年度
	事業概要	外国人を日本の国費により受入れ、日本の工業高等専門学校において学習を行う。
	令和2年度実績	受入人数:3ヶ国から6名 (マレーシア, モンゴル, カンボジア)
	令和3年度計画 (実績を含む)	受入人数:3ヶ国から7名 (マレーシア, モンゴル, カンボジア)
2	事業名 (事業主体)	学術交流協定

	開始年度	-
	事業概要	海外の教育機関等と学術交流協定を締結し、海外研修プログラム、海外インターンシップ、学生交流の実施、国際シンポジウム、ワークショップの開催等を行っている。
	令和2年度実績	・九州沖縄地区国立高等専門学校の包括協定9件（6か国） ・鹿児島高専単独協定9件（8か国）
	令和3年度計画 （実績を含む）	・九州沖縄地区国立高等専門学校の包括協定9件（6か国） ・鹿児島高専単独協定9件（8か国）
3	事業名 （事業主体）	外国人留学生支援懇談会 （鹿児島工業高等専門学校）
	開始年度	-
	事業概要	本校留学生が日頃からお世話になっている学内外の留学生支援関係者と本校の留学生とが顔を合わせ、親睦を深めることを目的として例年開催している。
	令和2年度実績	開催日：令和3年2月12日（金） ※オンライン開催 出席者：26名（霧島市、日置市の留学生支援関係者や本校留学生6名含む）
	令和3年度計画 （実績を含む）	令和4年1月～3月に開催予定。 ※新型コロナウイルスの状況によってはオンライン形式での開催を検討する。
4	事業名 （事業主体）	フランス・モンペリエ IUT との国際学術交流協定に基づく交流事業 （鹿児島工業高等専門学校）
	開始年度	-
	事業概要	両校の学術・教育の交流を推進することを目的とする。 （教職員の交流、学生の交流、学術・教育に関する共同研究及び交流、学術出版物等の交換）
	令和2年度実績	(1) 学生の受入れ 人数：1名、期間：令和2年4月～令和2年6月 （新型コロナウイルスの影響により中止） (2) 海外インターンシップへの派遣 人数：1名、期間：令和3年2月～3月 （新型コロナウイルスの影響により中止）
	令和3年度計画 （実績を含む）	新型コロナウイルスの影響により、受入れ、派遣ともに中止
5	事業名 （事業主体）	フランス・トゥールーズ第3大学工学部との国際学術交流協定に基づく交流 （鹿児島工業高等専門学校）
	開始年度	-

	事業概要	両校の学術・教育の交流を推進することを目的とする。 (教職員の交流, 学生の交流, 学術・教育に関する共同研究及び交流, 学術出版物等の交換)
	令和2年度実績	(1) 学生の受入れ 人数: 1名, 期間: 令和2年4月~令和2年6月 (新型コロナウイルスの影響により中止) (2) 海外インターンシップへの派遣 人数: 1名, 期間: 令和3年2月~3月 (新型コロナウイルスの影響により中止)
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により, 受入れ, 派遣ともに中止
6	事業名 (事業主体)	海外研修 (鹿児島工業高等専門学校)
	開始年度	-
	事業概要	<目的> 海外での生活や語学研修を体験することで異文化理解を深めると共に, 英語学習の重要性を理解し, 今後の学習意欲を高める。 <概要> 研修によっては, ホームステイをしながらの語学研修を含む。
	令和2年度実績	(1) 研修先: ニュージーランド 派遣予定人数: 10名 研修期間: 令和3年3月 (新型コロナウイルスの影響により中止) (2) 研修先: 台湾 派遣予定人数: 10名 研修期間: 令和3年3月 (新型コロナウイルスの影響により中止)
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止
7	事業名 (事業主体)	さくらサイエンスプランにおける交流事業 (国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST))
	開始年度	-
	事業概要	JST へ招へいプログラムを応募して採択を受け, アジア地域の諸国・地域の送出し機関から青少年を短期に招へいし, 科学技術の分野で日本の青少年と交流する。
	令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により申請なし
8	事業名 (事業主体)	スウェーデン・NTI ストックホルム高校との交流事業 (鹿児島工業高等専門学校)

	開始年度	-
	事業概要	本校及び NTI ストックホルム高校の学生・教員が本校での活動を通して、互いの文化や技術について学びあい、語学力だけでなく知的好奇心や創造性、協調性、アサーティヴネス(=自分の考えを適切に相手に伝えるスキル)等を養うことを目的とする。
	令和2年度実績	(1) 講師招へい(バーチャルリアリティ(VR)に関するワークショップ開催) 人数:1名 期間:令和2年7月および令和3年1月 (新型コロナウイルスの影響により中止) (2) 受入(学生交流) 期間:令和3年1月 (新型コロナウイルスの影響により中止) (3) 英語授業における協働教育(ゲームデザインプロジェクト) 英語の授業(通年)を通して、本校およびNTI ストックホルム高校の学生がゲームデザインの制作に協働で創造に取り組む教育を実践した。
	令和3年度計画 (実績を含む)	(1) 講師招へい(バーチャルリアリティ(VR)に関するワークショップ開催)※オンライン開催 人数:1名, 期間:令和3年11月予定 (2) 受入れ(学生交流) (新型コロナウイルスの影響により中止) (3) 英語授業における協働教育(ゲームデザインプロジェクト) 英語の授業(通年)を通して、本校およびNTI 高校の学生がゲームデザインの制作に協働で創造に取り組む教育を実践している。
9	事業名 (事業主体)	海外インターンシップ (鹿児島工業高等専門学校)
	開始年度	-
	事業概要	学生の海外インターンシップを支援する。
	令和2年度実績	(1) 派遣人数:2名 派遣先:Jurong Engineering Limited (シンガポール) 期間:令和2年8月~9月 (新型コロナウイルスの影響により中止) (2) 派遣人数:1名 派遣先:Mk Watertech(タイ) 期間:令和2年8月~9月

		→ (1), (2) とともに新型コロナウイルスの影響により中止
	令和3年度計画 (実績を含む)	新型コロナウイルスの影響により中止
10	事業名 (事業主体)	九州沖縄地区国立高等専門学校とマレーシア・ペトロナス工科大学との合同国際シンポジウム『International Symposium on Innovative Engineering (ISIE)』 (国立高等専門学校第5ブロック国際交流推進WG)
	開始年度	平成29年度
	事業概要	グローバルに活躍できる技術者育成を継続的に推進するため、英語による国際シンポジウム(研究発表)を通して、グローバルマインドや英語でのコミュニケーションスキルを養成し、国際社会で活躍できる人材を育成する。また、海外の学生との活動を通してグローバルに活躍できる人材に必要なこととは何かを学ぶこと、および高度な知識を有する専門家との研究に関するディスカッションを通して研究内容の高度化を図ることも目的とする。
	令和2年度実績	開催日: 令和2年12月19日(土) 開催形式: オンライン開催 主管校: 鹿児島工業高等専門学校 参加校: ペトロナス工科大学(マレーシア)・九州沖縄地区国立高等専門学校 学生発表件数: 35件(ペトロナス工科大学20件, 九州沖縄地区国立高等専門学校15件) 参加者: 72名
	令和3年度計画 (実績を含む)	開催日: 令和3年12月21日(火), 22日(水)の2日間 開催形式: オンライン開催 主管校: ペトロナス工科大学(第5ブロックとりまとめ校: 有明工業高等専門学校) 参加校: ペトロナス工科大学(マレーシア)・九州沖縄地区国立高等専門学校
11	事業名 (事業主体)	スウェーデン・ストックホルム NTI 高校とのオンライン異文化交流 (鹿児島工業高等専門学校)
	開始年度	令和元年度
	事業概要	新型コロナウイルスの影響により海外渡航ができない状況下であっても海外交流を継続して行うために、オンラインシステムを利用し、スウェーデン・NTI スtockホルム高校の学生と異文化交流を実施する。
	令和2年度実績	・第1回, 令和2年5月28日(参加学生: 本校12名, NTI 校生)

		<p>21名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回, 令和2年11月5日 (参加学生: 本校10名, NTI 校生28名) ・第3回, 令和2年12月10日 (参加学生: 本校24名, NTI 校生28名) ・第4回, 令和3年3月11日 (参加学生: 本校9名, NTI 校生28名) ・第5回, 令和3年3月25日 (参加学生: 本校11名, NTI 校生28名)
	令和3年度計画 (実績を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回, 令和3年4月29日 (参加学生: 本校13名, NTI 校生18名) ・第2回, 令和3年5月20日 (参加学生: 本校13名, NTI 校生13名) <p>※第3回以降は10月以降に再開予定。</p>
12	事業名 (事業主体)	<p>南京航空航天大学(中国)とのオンライン形式での国際ワークショップ「International Workshop on Modern Engineering & Technology (IWMET)」 (鹿児島工業高等専門学校)</p>
	開始年度	令和2年度
	事業概要	異文化理解, コミュニケーション力の向上を目的に, 南京航空航天大学(中国)の学生と本校学生とが研究交流を行う。
	令和2年度実績	<p>開催日: 令和3年3月11日 (オンライン開催)</p> <p>本校参加者: 教員3名, 学生2名</p>
	令和3年度計画 (実績を含む)	<p>開催日: 令和3年6月3日 (オンライン開催)</p> <p>本校参加者: 学生4名, 教員4名</p>